

北陸地整

# 15社が表彰の栄誉

北陸地方整備局は24日、2024年度の安全管理優良受注者表彰式を挙行し、24年度完成工事受注者の中から安全管理が特に優秀で他の模範となる15社が栄誉に輝いた。北陸地方整備局の高松諭局長は「建設工事における社内、安全管理体制、現場における日々の安全の活動、安全教育の充実など安全管理や労働災害防止対策への取り組みが特に

優秀であり、他の模範となるもの」と受賞者の功績をたたえ、敬意を表した。また今年も地震や豪雨災害が発生していることに触れ「6月には第一次国土強靱化中期実施計画が閣議決定され、通常国会では災害対策基本法を改正する法律が成立し、一部は既に施行されている。皆さまとの災害協定を見直してTEC—FORCEパートナーとして広域的な被災応援にも活動を展開できるよう検討している」と述べ、協力を求めた。さらに「将来の担い手となる若い人たちに建設業に目を向けてもらい、働き先を選んでもらうためには安全な

職場、快適な労働環境であることが大前提といえる。日頃からの地道な取り組みに加え、個々の現場に応じた安全対策や環境改善が必要とされるなど難しい課題ではあるが、他の模範として今後とも率先して取り組みを」と要請した。

受賞者を代表して、真柄建設の真柄卓司社長は「本日、栄誉ある賞を授けただき、受賞者一同身に余る光栄」としながら「国土の発展を支える公共事業に従事する者として、この受賞を大きな

励みとし今後も安全第一の理念の下、より一層安全管理の徹底と品質向上に努め、地域社会の発展と国土強靱化に貢献してまいる所存」と謝辞を奉読した。

安全管理優良受注者表彰は9月第4週の「労働災害防止週間」に合わせ実施しており、本年度は24年度に完成した757件の工事受注者311社の中から選定された。表彰は北陸地整発注工事の総合評価落札方式の評価項目として活用される。

**読者様WEB版アンケート**

「鳥建設新聞」について  
ご意見ご要望を  
お聞かせください。

いただいたご意見ご要望は  
今後の紙面づくりの参考と  
させていただきます。

WEB版アンケートは、新潟建設新聞ホームページから入れます。



整備局幹部と受賞者で記念撮影

## 2025年度 安全管理優良受注者一覧

| No. | 受注者名            | 本店所在地  | 推薦事務所                |
|-----|-----------------|--------|----------------------|
| 1   | 株曙建設            | 長岡市    | 信濃河川川事務所             |
| 2   | 射水工業(株)         | 富山県射水市 | 富山河川国道事務所            |
| 3   | 大高建設(株)         | 富山県黒部市 | 黒部河川事務所              |
| 4   | 小柳建設(株)         | 三条市    | 阿賀野川河川事務所            |
| 5   | (株)加藤組          | 村上市    | 飯豊山系砂防事務所            |
| 6   | ショーボンド<br>建設(株) | 東京都中央区 | 新潟国道事務所              |
| 7   | 世紀東急工業(株)       | 東京都港区  | 高田河川国道事務所            |
| 8   | 大成ロテック(株)       | 東京都新宿区 | 羽越河川国道事務所            |
| 9   | (株)谷村建設         | 糸魚川市   | 高田河川国道事務所            |
| 10  | 中信建設(株)         | 長野県千曲市 | 千曲川河川事務所             |
| 11  | 砺波工業(株)         | 富山県砺波市 | 立山砂防事務所<br>伏木富山港湾事務所 |
| 12  | (株)廣瀬           | 新潟市西区  | 信濃川下流河川事務所           |
| 13  | (株)北都組          | 石川県金沢市 | 金沢港湾・空港整備事務所         |
| 14  | 本間道路(株)         | 新潟市中央区 | 長岡国道事務所              |
| 15  | 真柄建設(株)         | 石川県金沢市 | 金沢河川国道事務所            |

※受注者50音順

「CORE MIE」開発  
ボーリングコア撮影  
キタック



中山社長

総合建設コンサルタントのキタック(中山正子代表取締役社長、新潟市中央区)は、建設DXの取り組みの一環としてボーリングコア撮影システム「COREMIE(コアミ)」および、土質判定支援システム「CORで」とともに、技術者の習熟度に関係なく均一な土質判定が可能になる。コアミ(本体)使用のメリットとして、ボーリングコア撮影から撮影データの自動合成、標準土色帖に沿った色判定までの時間が、従来の1/2

「MIE」開発  
グコア撮影システム  
EMIE (コアミ) AI



大型商用バンに積み込むこともできる「COREMEE」本体のセット販売とDで月額15万円

のセット販売とし、年内にリリースする予定だ。

0分から15分へと大幅に短縮される。また誰が撮影しても同じ品質で、かつ天候や時間を問わず均一な品質のコア写真の撮影ができ、画像編集における品質のバラツキも抑える。今月10日から熊本県で開催された土木学会の全国大会年次学術講演会では、基礎研究の内容を口頭発表しており、共同で論文をまとめた新瀨大工学部の大塚悟特任教

一般的な時候のあいさつ文。現実には残暑が続き秋の冷え込みの実感がなかなか湧かない。気象庁のデータによると、新潟県における10月の最高気温平均は、一般的。しかし今は

## 日々の葉

▼秋冷のみぎり、皆さまに  
まにおかれましてはご清祥のこととお察し  
いたします。9月の1日を与えている。伝統的

ニ  
ユ  
ー  
ス  
の

# 交差点

長野県では少子化の進展に加え、1998年の長野オリンピックを契機に採用した多くの従業員や職員が今後5年、10年で退職することが想定され、これまでに若

みを実施しているが、新たな試みとして、昨年12月に県建設部が音頭を取り、首都圏で学ぶ学生などを対象とした合同企業説明会「信州建設フェア」を都内で開催した。

が活躍し、建設産業の魅力を出展し、建設産業の魅力をPRしたほか、中央に控えた都内の大学生・  
新4Kの定着が急務

手の人材確保は難しい」と苦慮する一面を見せつつも「このようなフェアは貴重な機会なので、また参加したい」と好感触った。

所管の建設政策課技術い産業の一つ。3Kの負

ブース(H830×W1340×D1000㎜)＋専用架台＋カメラ＋PCがセットで、総重量は約90kg。販売価格は250万円(税抜)。

コアミAI Proは、進部事業推進課の高橋安果「と胸を張る。事業推

替えの巨安は日中の最高気温が20℃前後となった頃。かつて「衣替え」は、季節の変化に気付く風物詩だった。6月と10月に制服を替える学校の習慣もある。さらに気候の不安

新たな試み 都内でフェア

# 新4Kの定着が急務

なっている。毎年、県建設業協会の各支部では現場見学会や職場体験実習を、小中学生まで対象を広げるなど地道な取り組みを行っている。毎年、県建設業協会の各支部では現場見学会や職場体験実習を、小中学生まで対象を広げるなど地道な取り組み

『建設業の人手不足』

長野県

工学校の松田正樹建設業協会副会長、建設コングレガション協会長野地中委員長坪井利幸委員

止之校長、専門学生など約30人が来の特徴を聞くことができた。各企業のブーースのほか、重機操作・ICT技術などの体験コーナーも用意し、県内の建設・調査設計企業の魅力を知ってもらうとともに、最新職種があることを知りま

催について「多くの人が参加してもらえるよう、昨年とは少しターゲット層を変えするなど工夫する予定。人材確保に特効薬はないので、継続して取り組み、認知度を上げていきたい。」

頼っていた土質をAIで判読し、土質区分基準に準拠した色判定も行えるシステムで、ガゾウ（新潟市中央区）と共同開発した。月額サブスクリプション契約となり、31

が、一気に秋へと変化することです。季節の変わり目を感じたものだ▼近年は地球温暖化の影響で季節の境界が曖昧になりつつある。9月に

(新淵・YY)

(新潟・Y・Y)

なりつつある。9月に  
(新潟・YY)